

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	2013年4月26日から2026年4月17日まで
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、カナダの高配当株式への投資に加え、「株式カバードコール戦略」および「通貨カバードコール戦略」を組み合わせることで、高水準のインカムゲインとオプションプレミアム確保の確保、ならびに中長期的な信託財産の成長を目指します。
主要投資対象	当ファンドは以下の投資信託証券を主要投資対象とします。 プリンシパル／CS カナディアン・エクイティ・インカム・ファンド ツインαクラス カナダの株式等 キャッシュ・マネジメント・マザーファンド 本邦貨建て公社債および短期金融商品等
当ファンドの運用方法	■カナダ株式を実質的な投資対象とし、主に配当利回りに着目した銘柄選定により信託財産の中長期的な成長を目指します。 ■「プリンシパル／CS カナディアン・エクイティ・インカム・ファンド ツインαクラス」においては、カナダ株式の配当利回り水準に着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄の中から、個々の企業のファンダメンタルズを勘案して銘柄を選定します。外国投資信託証券における株式の運用は、プリンシパル・グローバル・インベスターズLLCが行います。 ■実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 ■株式への投資に加え、ツインα戦略を行うことで、オプションプレミアムの確保を目指します。
組入制限	■外貨建資産への直接投資は行いません。
分配方針	■毎月17日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、分配を行います。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益(評価損益を含みます。)等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

カナダ高配当株ツインα (毎月分配型)

【運用報告書(全体版)】

第22作成期(2023年10月18日から2024年4月17日まで)

第125期 / 第126期 / 第127期
決算日2023年11月17日 決算日2023年12月18日 決算日2024年1月17日

第128期 / 第129期 / 第130期
決算日2024年2月19日 決算日2024年3月18日 決算日2024年4月17日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドは投資信託証券への投資を通じて、カナダの高配当株式への投資に加え、「株式カバードコール戦略」および「通貨カバードコール戦略」を組み合わせることで、高水準のインカムゲインとオプションプレミアムの確保、ならびに中長期的な信託財産の成長を目指します。当作成期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

カナダ高配当株ツインα（毎月分配型）

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近30期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額		公社債比率	投資信託比率	純資産額
		税金配込	騰落率			
101期（2021年11月17日）	円 1,906	円 10	% 1.7	% 0.0	% 97.8	百万円 19,572
102期（2021年12月17日）	1,790	10	△5.6	0.0	97.5	18,069
103期（2022年1月17日）	1,845	10	3.6	0.0	97.4	18,166
104期（2022年2月17日）	1,846	10	0.6	0.0	97.3	17,736
105期（2022年3月17日）	1,867	10	1.7	0.0	97.8	17,687
106期（2022年4月18日）	1,948	10	4.9	0.0	98.1	17,767
107期（2022年5月17日）	1,834	10	△5.3	0.0	97.6	16,243
108期（2022年6月17日）	1,767	10	△3.1	0.0	97.3	15,249
109期（2022年7月19日）	1,798	10	2.3	0.0	97.3	15,209
110期（2022年8月17日）	1,885	10	5.4	0.0	97.3	15,794
111期（2022年9月20日）	1,880	10	0.3	0.0	97.3	15,563
112期（2022年10月17日）	1,759	10	△5.9	0.0	97.0	14,390
113期（2022年11月17日）	1,822	10	4.2	0.0	97.1	14,639
114期（2022年12月19日）	1,699	10	△6.2	0.0	96.9	13,543
115期（2023年1月17日）	1,682	10	△0.4	0.0	97.4	13,271
116期（2023年2月17日）	1,742	10	4.2	0.0	97.3	13,571
117期（2023年3月17日）	1,610	10	△7.0	0.0	97.0	12,466
118期（2023年4月17日）	1,681	10	5.0	0.0	97.3	12,978
119期（2023年5月17日）	1,665	10	△0.4	0.0	97.2	12,729
120期（2023年6月19日）	1,691	10	2.2	0.0	97.1	12,511
121期（2023年7月18日）	1,669	10	△0.7	0.0	97.2	12,184
122期（2023年8月17日）	1,670	10	0.7	0.0	97.2	12,059
123期（2023年9月19日）	1,719	10	3.5	0.0	97.4	12,274
124期（2023年10月17日）	1,662	10	△2.7	0.0	97.3	11,779
125期（2023年11月17日）	1,665	10	0.8	0.0	97.3	11,554
126期（2023年12月18日）	1,639	10	△1.0	0.0	97.1	11,136
127期（2024年1月17日）	1,697	10	4.1	0.0	97.0	11,184
128期（2024年2月19日）	1,728	10	2.4	0.0	97.3	11,151
129期（2024年3月18日）	1,746	10	1.6	0.0	97.3	11,041
130期（2024年4月17日）	1,746	10	0.6	0.0	97.3	10,893

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

カナダ高配当株ツインα（毎月分配型）

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準	価 額		公 社 債 率	投 資 信 託 入 率
			騰 落 率	率		
第125期	(期 首) 2023年10月17日	円		%	%	%
	10月末	1,662	—	0.0	97.3	
	(期 末) 2023年11月17日	1,597	△3.9	0.0	97.3	
第126期	(期 首) 2023年11月17日	1,675		0.8	0.0	97.3
	11月末	1,665	—	0.0	97.3	
	(期 末) 2023年12月18日	1,655	△0.6	0.0	97.3	
第127期	(期 首) 2023年12月18日	1,649		△1.0	0.0	97.1
	12月末	1,639	—	0.0	97.1	
	(期 末) 2024年1月17日	1,676	2.3	0.0	95.8	
第128期	(期 首) 2024年1月17日	1,707		4.1	0.0	97.0
	1月末	1,697	—	0.0	97.0	
	(期 末) 2024年2月19日	1,722	1.5	0.0	97.4	
第129期	(期 首) 2024年2月19日	1,738		2.4	0.0	97.3
	2月末	1,728	—	0.0	97.3	
	(期 末) 2024年3月18日	1,729	0.1	0.0	97.3	
第130期	(期 首) 2024年3月18日	1,756		1.6	0.0	97.3
	3月末	1,746	—	0.0	97.3	
	(期 末) 2024年4月17日	1,783	2.1	0.0	97.4	
		1,756	0.6	0.0	97.3	

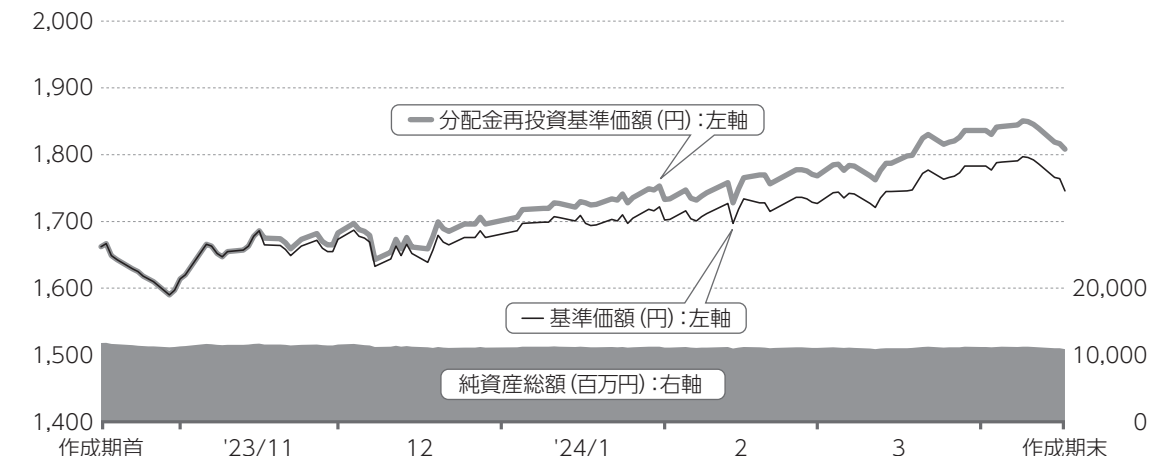
※期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

1 運用経過

基準価額等の推移について（2023年10月18日から2024年4月17日まで）

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額は、作成期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

作成期首	1,662円
作成期末	1,746円 (当作成期既払分配金60円(税引前))
騰落率	+8.8% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

基準価額の主な変動要因（2023年10月18日から2024年4月17日まで）

当ファンドは、主として円建て外国投資信託証券への投資を通じて、カナダの高配当株式への投資に加え、「株式カバードコール戦略」および「通貨カバードコール戦略」を組み合わせて運用を行いました。

上昇要因

- 米国の金融引き締め長期化懸念が後退し、早期利下げ期待が強まったことや、原油や一部資源などの価格が上昇したことなどから、カナダ株式が上昇したこと
- 期初から12月中旬にかけてカナダドル安・円高の局面があったものの、期間を通じてみるとカナダドル高・円安となったこと

下落要因

- 「株式カバードコール戦略」がマイナスとなったこと
- 「通貨カバードコール戦略」がマイナスとなったこと

投資環境について（2023年10月18日から2024年4月17日まで）

期間におけるカナダ株式市場は上昇しました。また、カナダドルは対円で上昇しました。

カナダ株式市場

期間のカナダ株式市場は上昇しました。期初から10月末にかけては、米国の長期金利（10年国債利回り）が上昇したことなどから調整しました。11月上旬以降は、米国の金融引き締め長期化懸念が後退し、早期利下げ期待が強まったことなどから、カナダ株式市場は上昇基調となりました。またイスラエルとハマスの紛争などの地政学リスクが高まり、原油や一部の資源価格が上昇し、資源関連銘柄の株価を押し上げたことも、カナダ株式市場を下支えしました。結果として、カナダ株式市場は期間を通じて概ね堅調に推移しました。

為替市場

期間のカナダドルは対米ドルでは下落したものの、円の対米ドルでの下落幅が大きくなったため、カナダドル・円はカナダドル高・円安となりました。

ポートフォリオについて（2023年10月18日から2024年4月17日まで）

当ファンド

主要投資対象であるプリンシパル／CSカナディアン・エクイティ・インカム・ファンド ツインαクラスを、期間を通じて高位に組み入れました。

プリンシパル／CS カナディアン・エクイティ・インカム・ファンド ツインαクラス

持続的に高い配当の支払いを行うことが可能な銘柄を中心に、事業ファンダメンタルズ（基礎的条件）とバリュエーション（投資価値評価）が魅力的な銘柄を多く組み入れました。

セクターでは、コミュニケーション・サービス、情報技術などの組入比率を相対的に高位とした一方、金融や生活必需品などは低めの組入れとしました。期間の動きとしては、競争の激化を理由にBCE Inc.を一部売却し、コミュニケーション・サービス・セクターのウェイトを引き下げ一方、大手ハイテク企業のAI投資から恩恵を受けると考えられるEMS（電子機器の受託生産を行うサービス）企業を購入し、情報技術セクターのウェイトを引き上げました。

キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

安全性と流動性を考慮し、短期の政府保証債を中心とした運用を行いました。

カナダ高配当株ツインα（毎月分配型）

ベンチマークとの差異について（2023年10月18日から2024年4月17日まで）

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

分配金について（2023年10月18日から2024年4月17日まで）

期間の1万口当たりの分配金（税引前）は、基準価額水準等を勘案し、以下の通りといたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

（単位：円、1万口当たり、税引前）

項目	第125期	第126期	第127期	第128期	第129期	第130期
当期分配金	10	10	10	10	10	10
（対基準価額比率）	(0.60%)	(0.61%)	(0.59%)	(0.58%)	(0.57%)	(0.57%)
当期の収益	－	－	－	－	－	－
当期の収益以外	10	10	10	10	10	10
翌期繰越分配対象額	462	452	442	432	422	412

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

※「対基準価額比率」は、「当期分配金」（税引前）の期末基準価額（分配金（税引前）込み）に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

当ファンド

引き続き、運用の基本方針に従い、主として円建て外国投資信託証券への投資を通じて、カナダの高配当株式への投資に加え、「株式カバードコール戦略」および「通貨カバードコール戦略」を組み合わせることで、高水準のインカムゲインとオプションプレミアムの確保、ならびに中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。

プリンシパル／CS カナディアン・エクイティ・インカム・ファンド ツインαクラス

経済のソフトランディング（軟着陸）への期待が根強く続いており、上昇に出遅れていた銘柄にも買いが広がっています。一方で、米国ではインフレ指標が予想を上回り、市場が織り込む年内の利下げ回数が急速に減少するなど、市場の一部ではボラティリティ（価格変動性）の高まりが見られます。そういった中では、今後も企業収益が株価上昇のカギを握ると予想しています。引き続き、個別企業の分析に基づくボトムアップの銘柄選択により、高配当銘柄の中でも、事業ファンダメンタルズの改善や投資家の期待の上昇が想定される銘柄への投資を通じて、安定的なリターンの獲得に努める方針です。

キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

引き続き、安全性と流動性をもっとも重視したスタンスでの運用を継続し、短期の国債・政府保証債を中心とした運用を行っていきま

3 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。

カナダ高配当株ツインα（毎月分配型）

1万口当たりの費用明細（2023年10月18日から2024年4月17日まで）

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	12円	0.683%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×（経過日数／年日数） 期中の平均基準価額は1,701円です。
（投信会社）	(4)	(0.234)	投信会社：ファンド運用の指図等の対価
（販売会社）	(7)	(0.438)	販売会社：交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(0)	(0.011)	受託会社：ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	－	－	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数
（株式）	(－)	(－)	売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（先物・オプション）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(－)	(－)	
(c) 有価証券取引税	－	－	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
（株式）	(－)	(－)	有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（公社債）	(－)	(－)	
（投資信託証券）	(－)	(－)	
(d) その他費用	0	0.000	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(－)	(－)	保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.000)	監査費用：監査法人に支払うファンドの監査費用
（その他）	(0)	(0.000)	その他：信託事務の処理等に要するその他費用
合計	12	0.683	

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

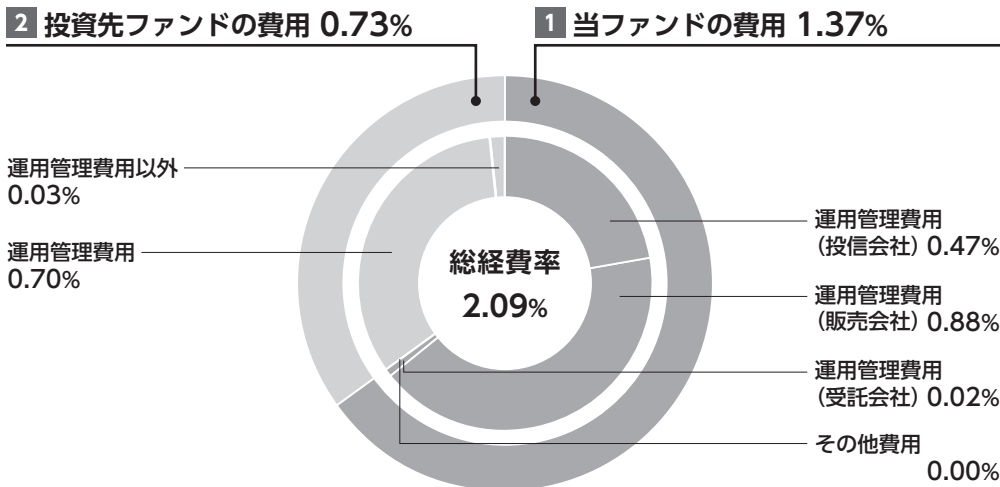
※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

※各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。



参考情報 総経費率（年率換算）



総経費率 (1+2)	2.09%
1 当ファンドの費用の比率	1.37%
2 投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.70%
投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.03%

※**1**の各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、各比率は、年率換算した値（小数点以下第2位未満を四捨五入）です。「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。

※**2**の投資先ファンド（当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く））の費用は、入手可能なファンド全体の経費率です。そのため、実際に投資しているシェアクラスの経費率とは大きく異なる場合があります。投資先ファンドへの平均投資比率を勘案して、実質的な費用を計算しています。

※**1**と**2**の費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。また、計上された期間が異なる場合があります。

※上記の前提条件で算出している参考値であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した比率に、投資先ファンドの経費率を加えた総経費率（年率）は2.09%です。

カナダ高配当株ツインα（毎月分配型）

■ 当作成期中の売買及び取引の状況（2023年10月18日から2024年4月17日まで）

投資信託証券

		当 作 成 期			
		買 付		売 付	
		口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
国内	プリンシパル／CS カナディアン・エクイティ・インカム・ファンド ツインαクラス	口	千円	口	千円
		520,882,868	149,922	7,128,741,243	2,034,234

※金額は受渡し代金。

※国内には、円建ての外国籍投資信託証券を含みます。

■ 利害関係人との取引状況等（2023年10月18日から2024年4月17日まで）

(1) 利害関係人との取引状況

カナダ高配当株ツインα（毎月分配型）

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

区 分	当 作 成 期					
	買付額等			売付額等		
	A	うち利害関係人との取引状況B	B/A	C	うち利害関係人との取引状況D	D/C
公 社 債	百万円 1,809	百万円 601	% 33.2	百万円 -	百万円 -	% -

※平均保有割合 0.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

(2) 利害関係人の発行する有価証券等

キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

種 類	当 作 成 期		
	買 付 額	売 付 額	作成期末保有額
公 社 債	百万円 -	百万円 -	百万円 100

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期中における当ファンドに係る利害関係人とは、SMB C日興証券株式会社、三井住友ファイナンス&リース株式会社です。

カナダ高配当株ツインα（毎月分配型）

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2023年10月18日から2024年4月17日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細（2024年4月17日現在）

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	作成期首	作成期		期末
	口数	口数	評価額	組入比率
	口	口	千円	%
プリンシパル／CS カナディアン・エクイティ・インカム・ファンド ツインαクラス	41,609,022,937	35,001,164,562	10,594,852	97.3
合計	41,609,022,937	35,001,164,562	10,594,852	97.3

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

(2) 親投資信託残高

種類	作成期首	作成期		期末
	口数	口数	評価額	口数
	千口	千口	千円	千円
キャッシュ・マネジメント・マザーファンド	433	433	439	439

※キャッシュ・マネジメント・マザーファンドの作成期末の受益権総口数は3,529,696,549口です。

■ 投資信託財産の構成

(2024年4月17日現在)

項目	作成期	期末
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	10,594,852	96.3
キャッシュ・マネジメント・マザーファンド	439	0.0
コール・ローン等、その他	403,074	3.7
投資信託財産総額	10,998,366	100.0

カナダ高配当株ツインα（毎月分配型）

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年11月17日) (2023年12月18日) (2024年1月17日) (2024年2月19日) (2024年3月18日) (2024年4月17日)

項 目	第125期末	第126期末	第127期末	第128期末	第129期末	第130期末
(A) 資 産	11,671,337,607円	11,277,678,319円	11,284,293,415円	11,269,270,090円	11,135,438,061円	10,998,366,208円
コール・ローン等	402,959,575	416,719,181	428,265,833	373,624,037	392,824,838	386,074,315
投資信託受益証券(評価額)	11,239,582,611	10,815,664,567	10,844,592,307	10,854,444,330	10,742,173,681	10,594,852,512
キャッシュ・マネジメント・マザーファンド(評価額)	439,672	439,628	439,758	439,715	439,542	439,585
未 収 入 金	28,355,749	44,854,943	10,995,517	40,762,008	—	16,999,796
(B) 負 債	116,442,895	141,645,649	99,914,719	118,217,739	93,624,183	104,878,700
未払収益分配金	69,398,029	67,939,224	65,891,580	64,527,561	63,229,409	62,405,982
未払解約金	33,574,237	60,239,998	21,244,852	39,617,117	18,480,701	29,509,854
未払信託報酬	13,422,188	13,369,923	12,636,311	13,881,549	11,680,769	12,684,438
その他未払費用	48,441	96,504	141,976	191,512	233,304	278,426
(C) 純資産総額(A-B)	11,554,894,712	11,136,032,670	11,184,378,696	11,151,052,351	11,041,813,878	10,893,487,508
元 本	69,398,029,445	67,939,224,433	65,891,580,064	64,527,561,810	63,229,409,493	62,405,982,724
次期繰越損益金	△57,843,134,733	△56,803,191,763	△54,707,201,368	△53,376,509,459	△52,187,595,615	△51,512,495,216
(D) 受益権総口数	69,398,029,445口	67,939,224,433口	65,891,580,064口	64,527,561,810口	63,229,409,493口	62,405,982,724口
1万口当たり基準価額(C/D)	1,665円	1,639円	1,697円	1,728円	1,746円	1,746円

※当作成期における作成期首元本額70,861,507,434円、作成期中追加設定元本額500,001,880円、作成期中一部解約元本額8,955,526,590円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

カナダ高配当株ツインα（毎月分配型）

■ 損益の状況

項 目	〔自2023年10月18日 至2023年11月17日〕		〔自2023年11月18日 至2023年12月18日〕		〔自2023年12月19日 至2024年1月17日〕		〔自2024年1月18日 至2024年2月19日〕		〔自2024年2月20日 至2024年3月18日〕		〔自2024年3月19日 至2024年4月17日〕	
	第125期	第126期	第127期	第128期	第129期	第130期						
(A) 配 当 等 収 益	△ 4,942円	△ 4,657円	△ 11,554円	△ 3,511円	△ 2,749円	14,574円						
受 取 利 息	42	387	60	187	21	14,736						
支 払 利 息	△ 4,984	△ 5,044	△ 11,614	△ 3,698	△ 2,770	△ 162						
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	101,438,158	△ 94,541,068	462,596,531	276,627,582	189,950,159	70,488,112						
売 買 益	104,727,115	1,214,810	466,088,292	277,827,092	191,038,107	73,004,167						
売 買 損	△ 3,288,957	△ 95,755,878	△ 3,491,761	△ 1,199,510	△ 1,087,948	△ 2,516,055						
(C) 信 託 報 酬 等	△ 13,470,944	△ 13,418,670	△ 12,682,538	△ 13,932,053	△ 11,723,149	△ 12,729,979						
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	87,962,272	△ 107,964,395	449,902,439	262,692,018	178,224,261	57,772,707						
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 23,678,299,513	△ 23,061,330,533	△ 22,440,920,796	△ 21,510,465,125	△ 20,798,963,146	△ 20,331,823,832						
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 34,183,399,463	△ 33,565,957,611	△ 32,650,291,431	△ 32,064,208,791	△ 31,503,627,321	△ 31,176,038,109						
(配 当 等 相 当 額)	(3,279,728,700)	(3,142,849,534)	(2,982,236,820)	(2,855,971,696)	(2,735,280,996)	(2,637,248,259)						
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 37,463,128,163)	(△ 36,708,807,145)	(△ 35,632,528,251)	(△ 34,920,180,487)	(△ 34,238,908,317)	(△ 33,813,286,368)						
(G) 合 計 (D + E + F)	△ 57,773,736,704	△ 56,735,252,539	△ 54,641,309,788	△ 53,311,981,898	△ 52,124,366,206	△ 51,450,089,234						
(H) 収 益 分 配 金	△ 69,398,029	△ 67,939,224	△ 65,891,580	△ 64,527,561	△ 63,229,409	△ 62,405,982						
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	△ 57,843,134,733	△ 56,803,191,763	△ 54,707,201,368	△ 53,376,509,459	△ 52,187,595,615	△ 51,512,495,216						
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 34,252,797,492	△ 33,633,896,835	△ 32,716,183,011	△ 32,128,736,352	△ 31,566,856,730	△ 31,238,431,940						
(配 当 等 相 当 額)	(3,210,330,671)	(3,074,910,310)	(2,916,345,240)	(2,791,444,135)	(2,672,051,587)	(2,574,854,428)						
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 37,463,128,163)	(△ 36,708,807,145)	(△ 35,632,528,251)	(△ 34,920,180,487)	(△ 34,238,908,317)	(△ 33,813,286,368)						
繰 越 損 益 金	△ 23,590,337,241	△ 23,169,294,928	△ 21,991,018,357	△ 21,247,773,107	△ 20,620,738,885	△ 20,274,063,276						

※有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	第125期	第126期	第127期	第128期	第129期	第130期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円	0円	0円	0円	0円	12,151円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	3,279,728,700	3,142,849,534	2,982,236,820	2,855,971,696	2,735,280,996	2,637,248,259
(d) 分配準備積立金	0	0	0	0	0	0
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	3,279,728,700	3,142,849,534	2,982,236,820	2,855,971,696	2,735,280,996	2,637,260,410
1万口当たり当期分配対象額	472.60	462.60	452.60	442.60	432.60	422.60
(f) 分配金	69,398,029	67,939,224	65,891,580	64,527,561	63,229,409	62,405,982
1万口当たり分配金	10	10	10	10	10	10

■ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税引前）	第125期	第126期	第127期	第128期	第129期	第130期
	10円	10円	10円	10円	10円	10円

※分配金は、分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額「普通分配金」となり課税されます。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は下回る部分が「元本払戻金（特別分配金）」となり非課税、残りの部分が「普通分配金」となります。

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

カナダ高配当株ツインα（毎月分配型）

■ 組入れ投資信託証券の内容

投資信託証券の概要

ファンド名	プリンシパル／CS カナディアン・エクイティ・インカム・ファンド ツインαクラス
形態	ケイマン籍契約型投資信託（円建て）
主要投資対象	カナダの株式等を主要投資対象とします。また、スワップ取引を通じて、株価指数オプション取引、通貨オプション取引を活用します。
運用の基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ・高配当株式投資戦略 ・株式等への投資に当たっては、配当利回り水準に着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。 ・銘柄の選定に当たっては、個々の企業のファンダメンタルズ分析等も勘案します。 ・株式等の運用は、プリンシパル・グローバル・インベスターズLLCが行います。 ・株式カバードコール戦略 ・カナダ株価指数（原則S&Pトロント60指数）のコールオプションの売りを行うことでオプションプレミアムの確保を目指します。 ・原則として保有するカナダドル建て資産の評価額の50%程度のコールオプションの売りを行います。 ・通貨カバードコール戦略 ・円に対するカナダドルのコールオプションの売りを行うことでオプションプレミアムの確保を目指します。 ・原則として保有するカナダドル建て資産の評価額の50%程度のコールオプションの売りを行います。 <p>※カバードコール戦略では、原則として、権利行使が満期日のみに限定されているオプションを利用することを基本とします。</p> <p>※カバードコール戦略については、クレディ・スイス・インターナショナルを相手方とするスワップ取引を通じて当該戦略を行った場合の投資成果を享受します。</p> <p>・資金動向、市況動向等によっては、上記の運用ができない場合があります。</p>
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・株式等への投資割合には、制限を設けません。 ・同一銘柄の株式等への投資割合は、原則として信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ・同一セクターへの投資割合は、原則として取得時において信託財産の純資産総額の50%以内とします。
分配方針	原則、毎月行います。
運用管理費用	<p>純資産総額に対して 運用報酬：年0.40% 報酬代行会社報酬：年0.215%*</p> <p>*報酬代行会社報酬の中に、管理会社報酬、スワップ取引事務費用などが含まれます。</p> <p>※上記のほか、管理事務費用、名義書換事務代行費用、保管に要する費用、受託会社の費用（年20,000米ドル以内）などがかかりますが、運用状況等により変動するものであり、事前に料率等を示すことができません。</p> <p>また、年間最低報酬額や取引ごとにかかる報酬等が定められている場合があるため、純資産総額の規模や取引頻度等によっては、上記の料率を上回ることがあります。</p>
その他の費用	ファンドの取引関連費用、法的費用、会計・監査および税務上の費用ならびにその他の費用を負担します。これらは、ファンドの運営状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。
申込手数料	ありません。
管理会社	UBSマネジメント（ケイマン）リミテッド
副投資顧問会社	プリンシパル・グローバル・インベスターズLLC
購入の可否	日本において一般投資者は購入できません。

以下には、「プリンシパル／CS カナディアン・エクイティ・インカム・ファンド ツインαクラス」をシェアクラスとして含む「プリンシパル／CS カナディアン・エクイティ・インカム・ファンド」の情報を委託会社において抜粋、要約して翻訳したものを記載しています。

カナダ高配当株ツインα（毎月分配型）

包括利益計算書

2023年3月31日に
終了した年度
(日本円)

収益

損益を通じて公正価値で測定される金融商品の純損益

受取配当金	534,051,887
スワップ費用	(282,715,722)
有価証券に係る純損益	(1,039,219,137)
	<hr/>
	(787,882,972)

受取利息

1,986

外国為替取引に係る純損益

5,434,199

収益合計

(782,446,787)

費用

助言報酬	58,275,149
仲介手数料	31,322,923
取引費用	7,821,228
保管管理費用	15,220,474
弁護士費用及び専門家報酬	12,215
受託会社及び名義書換代理人報酬	4,472,896
運用費用合計	<hr/>
	117,124,885

運用に伴う損益（税引前）

(899,571,672)

源泉徴収税

(133,269,415)

分配前の受益者に帰属する純資産の変動額

(1,032,841,087)

受益者に対する分配金

—

分配後の受益者に帰属する純資産の変動額

(1,032,841,087)

カナダ高配当株ツインα（毎月分配型）

組入上位銘柄

（基準日：2023年3月31日）

	銘柄名	業種名	比率
1	カナダロイヤル銀行	金融	8.2%
2	トロント・ドミニオン銀行	金融	5.8%
3	カナディアン・ナチュラルリソース	エネルギー	4.3%
4	カナディアン・パシフィック鉄道	資本財サービス	3.8%
5	ビーシーイー・インク	コミュニケーション・サービス	3.6%
6	アリマントーション・クシュタール	生活必需品	3.4%
7	カナディアン・ナショナル・レールウェイ	資本財サービス	3.3%
8	カナディアン・インベリアル・バンク・オブ・コマース	金融	2.8%
9	フランコ - ネバダ	素材	2.6%
10	ブルックフィールド	金融	2.5%
	全銘柄数	59銘柄	

※比率は、組入銘柄の評価額合計を100%として計算した値です。

キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

第17期（2022年7月26日から2023年7月25日まで）

信託期間	無期限（設定日：2007年2月20日）
運用方針	■本邦貨建て公社債および短期金融商品等に投資を行い、利息等収入の確保を図ります。

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		公 社 債 率	純 資 産 額
		騰 落	中 率		
13期（2019年7月25日）	円		%		百万円
	10,167	△0.0		72.9	3,760
14期（2020年7月27日）	10,160	△0.1		86.2	4,668
15期（2021年7月26日）	10,154	△0.1		62.8	5,851
16期（2022年7月25日）	10,152	△0.0		75.3	4,586
17期（2023年7月25日）	10,148	△0.0		68.8	3,220

※当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

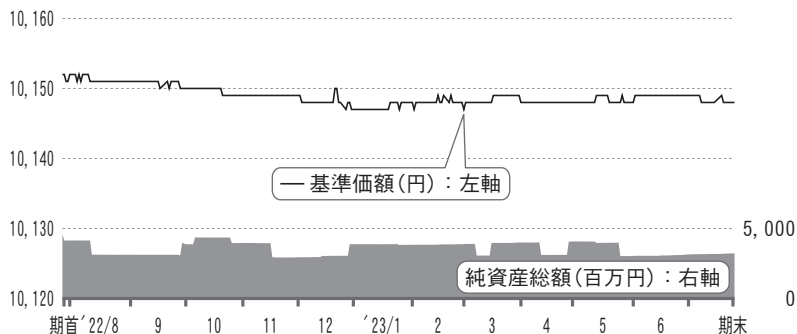
年 月 日	基 準	価 額		公 社 債 率
		騰 落	率	
(期 首) 2022年7月25日	円		%	%
	10,152	—		75.3
7月末	10,152		0.0	83.4
8月末	10,151		△0.0	71.2
9月末	10,150		△0.0	68.4
10月末	10,149		△0.0	74.4
11月末	10,149		△0.0	78.8
12月末	10,147		△0.0	59.7
2023年1月末	10,148		△0.0	55.5
2月末	10,147		△0.0	61.9
3月末	10,148		△0.0	65.2
4月末	10,148		△0.0	55.8
5月末	10,148		△0.0	83.0
6月末	10,149		△0.0	79.9
(期 末) 2023年7月25日	10,148		△0.0	68.8

※騰落率は期首比です。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について（2022年7月26日から2023年7月25日まで）

基準価額等の推移



期首	10,152円
期末	10,148円
騰落率	-0.0%

▶ 基準価額の主な変動要因（2022年7月26日から2023年7月25日まで）

当ファンドは、本邦通貨建ての公社債および短期金融商品等を主要投資対象とし、安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行いました。

上昇要因	・ 保有している公社債からスプレッド（国債に対する上乗せ金利）分のインカム収入を得たこと
下落要因	・ マイナス金利政策導入を背景として無担保コールレートがマイナス化していること

▶ 投資環境について (2022年7月26日から2023年7月25日まで)

期間における国内短期金融市場は、マイナス圏で推移しました。

世界的にインフレが高止まりを続けたことや、欧米中央銀行による大幅な利上げの継続を背景に円安が進行したことから、国内でも物価上昇率が拡大し、CPIコア（生鮮食品除く消費者物価指数）は前年比+4%台まで上昇しました。しかし、日銀はコストプッシュ型の物価上昇は持続的でないとの見方から、「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」政策を維持し、日銀当座預金の一部へのマイナス金利付利を継続しました。

国庫短期証券3ヵ月物利回りは、欧米での金融不安の影響でリスク回避の動きが強まるなど一時的に大きく低下する局面もありました。しかし、日銀が需給動向を勘案し、短期国債の買入れ額を調整したことから、期間を通じて概ねレンジ推移となりました。

▶ ポートフォリオについて (2022年7月26日から2023年7月25日まで)

安全性と流動性を考慮し、短期の政府保証債を中心とした運用を行いました。年限に関しては、残存6ヵ月以内の短期の政府保証債を中心とした運用を継続しました。

▶ ベンチマークとの差異について (2022年7月26日から2023年7月25日まで)

ベンチマークおよび参考指数を設けていませんので、この項目に記載する事項はありません。

2 今後の運用方針

植田新体制となった日本銀行は、内外経済や金融市場を巡る不確実性が高い中、物価安定の目標を実現するために、イールドカーブ・コントロール（長短金利操作）の枠組みによる緩和政策を維持する姿勢を示しています。又、政策金利の引き上げに関してもかなりの距離があるというスタンスであり、市場利回りは当分の間低い水準での推移を予想します。当ファンドでは引き続き、安全性と流動性をもっとも重視したスタンスでの運用を継続し、短期の国債・政府保証債を中心とした運用を行ってまいります。ファンドの平均残存年限については、2～4ヵ月程度を目安に短めを基本とする方針です。

■ 1万口当たりの費用明細（2022年7月26日から2023年7月25日まで）

項 目	金 額	比 率	項 目 の 概 要
(a) そ の 他 費 用 (そ の 他)	0円 (0)	0.001% (0.001)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 そ の 他：信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	0	0.001	

期中の平均基準価額は10,149円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当期中の売買及び取引の状況（2022年7月26日から2023年7月25日まで）

公社債

		買 付 額	売 付 額
		千円	千円
国 内	特 殊 債 券	2,588,525	1,115,668 (2,295,000)
	社 債 券	1,003,960	200,380 (1,200,000)

※金額は受渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

※（ ）内は償還等による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

※社債券には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

■ 利害関係人との取引状況等 (2022年7月26日から2023年7月25日まで)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	B A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	D C
公 社 債	百万円 3,592	百万円 351	% 9.8	百万円 1,316	百万円 400	% 30.4

利害関係人とは、投資信託および投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、SMB C日興証券株式会社です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況
(2022年7月26日から2023年7月25日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2023年7月25日現在)

公社債

A 債券種類別開示

国内(邦貨建)公社債

区 分	期				末		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBBB格以下 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
	千円	千円	%	%	%	%	%
特 殊 債 券 (除く金融債券)	1,512,000 (1,512,000)	1,515,449 (1,515,449)	47.1 (47.1)	— (—)	— (—)	— (—)	47.1 (47.1)
普 通 社 債 券	700,000 (700,000)	700,906 (700,906)	21.8 (21.8)	— (—)	— (—)	— (—)	21.8 (21.8)
合 計	2,212,000 (2,212,000)	2,216,355 (2,216,355)	68.8 (68.8)	— (—)	— (—)	— (—)	68.8 (68.8)

※ () 内は非上場債で内書きです。

※組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

キャッシュ・マネジメント・マザーファンド

B 個別銘柄開示 国内（邦貨建）公社債

種 類	銘 柄	期			末
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
特 殊 債 券 (除く金融債券)	195 政保道路機構	0.9110	211,000	211,036	2023/07/31
	51政保地方公共団	0.8350	51,000	51,024	2023/08/14
	52政保地方公共団	0.8010	400,000	400,470	2023/09/15
	202 政保道路機構	0.6990	200,000	200,416	2023/10/31
	207 政保道路機構	0.6930	250,000	250,799	2023/12/28
	56政保地方公共団	0.7470	200,000	200,780	2024/01/19
	19 政保中部空港	0.6450	200,000	200,922	2024/03/18
小 計		—	1,512,000	1,515,449	—
普 通 社 債 券	10 ダイセル	1.0500	100,000	100,127	2023/09/13
	4 第一三共	0.8460	100,000	100,107	2023/09/15
	16 T H K	0.0100	100,000	99,990	2023/09/15
	16 パナソニック	0.3000	100,000	100,029	2023/09/20
	62 名古屋鉄道	0.0010	100,000	99,990	2023/10/26
	124 東武鉄道	0.0010	100,000	99,981	2023/11/27
381 中国電力	0.9530	100,000	100,678	2024/04/25	
小 計		—	700,000	700,906	—
合 計		—	2,212,000	2,216,355	—

■ 投資信託財産の構成

(2023年7月25日現在)

項 目	期		末
	評 価 額	比	率
公 社 債	千円		%
	2,216,355		68.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	1,004,177		31.2
投 資 信 託 財 産 総 額	3,220,533		100.0

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年7月25日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	3, 220, 533, 245円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	1, 000, 072, 870
公 社 債 (評価額)	2, 216, 355, 807
未 収 利 息	4, 026, 107
前 払 費 用	78, 461
(B) 負 債	132, 158
未 払 解 約 金	129, 805
そ の 他 未 払 費 用	2, 353
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	3, 220, 401, 087
元 本	3, 173, 308, 529
次 期 繰 越 損 益 金	47, 092, 558
(D) 受 益 権 総 口 数	3, 173, 308, 529口
1 万 口 当 たり 基 準 価 額 (C / D)	10, 148円

※当期における期首元本額4,518,439,727円、期中追加設定元本額4,568,402,225円、期中一部解約元本額5,913,533,423円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は以下の通りです。

SMBCファンドラップ・日本バリュー株	984,252円
SMBCファンドラップ・J-REIT	984,252円
SMBCファンドラップ・G-REIT	93,018,163円
SMBCファンドラップ・ヘッジファンド	311,216,889円
SMBCファンドラップ・米国株	984,543円
SMBCファンドラップ・欧州株	89,718,432円
SMBCファンドラップ・新興国株	61,111,034円
SMBCファンドラップ・コモディティ	30,882,058円
SMBCファンドラップ・米国債	136,874,567円
SMBCファンドラップ・欧州債	68,341,252円
SMBCファンドラップ・新興国債	54,958,024円
SMBCファンドラップ・日本グロース株	167,596,581円
SMBCファンドラップ・日本中小型株	27,029,827円
SMBCファンドラップ・日本債	964,891,078円
エマーヅング・ボンド・ファンド・円コース(毎月分配型)	598,887円
エマーヅング・ボンド・ファンド・豪ドルコース(毎月分配型)	606,168円
エマーヅング・ボンド・ファンド・ニュージーランドドルコース(毎月分配型)	347,745円
エマーヅング・ボンド・ファンド・ブラジルリアルコース(毎月分配型)	619,829円
エマーヅング・ボンド・ファンド・南アフリカランドコース(毎月分配型)	468,047円
エマーヅング・ボンド・ファンド・トルコリラコース(毎月分配型)	886,592円
エマーヅング・ボンド・ファンド(マネーボールファンド)	160,540,296円
大和住銀 中国株式ファンド(マネー・ポートフォリオ)	23,023,407円
エマーヅング・ボンド・ファンド・中国元コース(毎月分配型)	354,941円

日本株厳選ファンド・円コース	270,889円
日本株厳選ファンド・ブラジルリアルコース	438,760円
日本株厳選ファンド・豪ドルコース	679,887円
日本株厳選ファンド・アジア3通貨コース	9,783円
日本株225・米ドルコース	49,237円
スマート・ストラテジー・ファンド(毎月決算型)	12,541,581円
スマート・ストラテジー・ファンド(年2回決算型)	4,566,053円
カナダ高配当株ツインα(毎月分配型)	433,260円
日本株厳選ファンド・米ドルコース	196,696円
日本株厳選ファンド・メキシコペソコース	196,696円
日本株厳選ファンド・トルコリラコース	196,696円
エマーヅング・ボンド・ファンド・カナダドルコース(毎月分配型)	25,219円
エマーヅング・ボンド・ファンド・メキシコペソコース(毎月分配型)	565,128円
グローバル創薬関連株式ファンド	984,834円
世界リアルアセット・バランス(毎月決算型)	466,767円
世界リアルアセット・バランス(資産成長型)	598,196円
米国分散投資戦略ファンド(1倍コース)	532,269,094円
米国分散投資戦略ファンド(3倍コース)	419,719,410円
米国分散投資戦略ファンド(5倍コース)	445,153円
グローバルDX関連株式ファンド(予想分配金提示型)	295,276円
グローバルDX関連株式ファンド(資産成長型)	1,968,504円
日興FWS・日本株クオリティ	19,697円
日興FWS・日本株市場型アクティブ	19,697円
日興FWS・先進国株クオリティ(為替ヘッジあり)	19,697円
日興FWS・先進国株クオリティ(為替ヘッジなし)	19,697円
日興FWS・先進国株市場型アクティブ(為替ヘッジあり)	19,697円
日興FWS・先進国株市場型アクティブ(為替ヘッジなし)	19,697円
日興FWS・新興国株アクティブ(為替ヘッジあり)	19,697円
日興FWS・新興国株アクティブ(為替ヘッジなし)	19,697円
日興FWS・日本債アクティブ	19,697円
日興FWS・先進国債アクティブ(為替ヘッジあり)	19,697円
日興FWS・先進国債アクティブ(為替ヘッジなし)	19,697円
日興FWS・新興国債アクティブ(為替ヘッジあり)	19,697円
日興FWS・新興国債アクティブ(為替ヘッジなし)	19,697円
日興FWS・Jリートアクティブ	19,697円
日興FWS・Gリートアクティブ(為替ヘッジあり)	19,697円
日興FWS・Gリートアクティブ(為替ヘッジなし)	19,697円
日興FWS・ヘッジファンドマルチ戦略	19,697円
日興FWS・ヘッジファンドアクティブ戦略	19,697円

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2022年7月26日 至2023年7月25日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	18,678,439円
受 取 利 息	19,164,050
支 払 利 息	△ 485,611
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△19,826,607
売 買 益	64,000
売 買 損	△19,890,607
(C) そ の 他 費 用 等	△ 37,796
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 1,185,964
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	68,548,674
(F) 解 約 差 損 益 金	△88,179,394
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	67,909,242
(H) 合 計 (D + E + F + G)	47,092,558
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	47,092,558

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

■ お知らせ

<約款変更について>

該当事項はございません。